



Cisco Tetration リリース 3.5.1.37 リリースノート

このドキュメントでは、Cisco Tetration ソフトウェアパッチリリース 3.5.1.37 のバグ修正と動作の変更について説明します。

このパッチは、Tetration ソフトウェアのメジャーリリース 3.5.1.17 に関連付けられています。機能や拡張機能の説明など、メジャーリリースの詳細については、https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/security/workload_security/tetration-analytics/sw/release-notes/cta_rm_3_5_1_17.html を参照してください。

リリースノートは、制限や警告に関する新しい情報によって更新される場合があります。このドキュメントの最新バージョンについては、次の Web サイトを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/security/tetration/products-release-notes-list.html>

次の表は、このマニュアルのオンライン改訂履歴を示したものです。

表 1 オンライン変更履歴

日付	説明
2022 年 1 月 24 日	リリース 3.5.1.37 が利用可能になりました。

目次

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

- [新機能および変更された機能に関する情報](#)
- [注意事項](#)
- [互換性に関する情報](#)
- [使用上のガイドライン](#)
- [検証済みスケーラビリティの制限値](#)
- [関連資料](#)

新機能および変更された機能に関する情報

このセクションでは、このリリースで追加された機能と変更された機能を一覧表示しており、次の項目を含みます。

- [新しいソフトウェア機能](#)
- [動作における変更](#)
- [拡張機能](#)

新しいソフトウェア機能

- このパッチリリースには新しいソフトウェア機能はありません。

拡張機能

- このパッチリリースには新しいソフトウェア拡張機能はありません。

動作における変更

- このパッチリリースには新しい動作の変更はありません。

警告

このセクションには、未解決および解決済みの警告と既知の動作のリストが含まれています。

- [未解決の警告](#)
- [解決済みの不具合](#)
- [既知の動作](#)

未解決の不具合

次の表は、このリリースで開いている注意事項のリストです。バグ ID をクリックして、Cisco バグ検索ツールにアクセスし、そのバグに関する追加情報を表示します。

表 2 未解決の問題

不具合 ID	説明
CSCvx47947	Kubernetes デモンセットエージェントのアンインストールには jq ユーティリティが必要
CSCvx48421	(静的適用) 適用ポリシーの更新の一時停止は、現在のリリースのフェデレーション設定ではサポートされていない。
CSCvx29180	ホストネットワークからクラスタ IP サービスへの Kubernetes トラフィックが Tetration ポリシーをエスケープする。

解決済みの不具合

次の表は、このリリースで解決済みの不具合のリストです。バグ ID をクリックして、Cisco バグ検索ツールにアクセスし、そのバグに関する追加情報を表示します。

表 3 解決済みの問題

不具合 ID	説明
CSCwa48895	2 つの ACI ファブリックが Cisco Tetration クラスタに接続されたシナリオで FabricPath が正しく表示されない
CSCvy04287	NET の脆弱性が誤って照会され、最終的に Server 2008 R2 の Cisco Tetration で FP が発生する
CSCvy04973	ASA/FTD データ取り込みコネクタ : ASA コネクタからの TCP フローを ADM で利用できない
CSCvz57109	着信 WFP フィルタにより、古い Windows リリースの一部のポリシーで後続のポートがブロックされることがある
CSCwa07367	Windows ホストにおいて、エージェントのインストールスクリプトで 3.5(1.x) エージェントのパッケージをインストールできない

既知の動作

- Cisco Tetration ソフトウェアのメジャーリリース 3.5.1.17 のリリースノート (https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/security/workload_security/tetration-analytics/sw/release-notes/cta_rn_3_5_1_17.html) を参照してください。

互換性に関する情報

3.5.1.37 リリースのソフトウェアエージェントは、マイクロセグメンテーション（詳細な可視性と適用）を実現するために、次のオペレーティングシステム（仮想マシンおよびベアメタルサーバー）をサポートしています。

- Linux :
 - Amazon Linux 2
 - CentOS-6.x: 6.1 ~ 6.10
 - CentOS-7.x : 7.0 ~ 7.9
 - CentOS-8.x : 8.0 ~ 8.4
 - Red Hat Enterprise Linux-6.x : 6.1 ~ 6.10
 - Red Hat Enterprise Linux-7.x : 7.0 ~ 7.9
 - Red Hat Enterprise Linux-8.x : 8.0 ~ 8.4
 - Oracle Linux Server-6.x : 6.1 ~ 6.10
 - Oracle Linux Server-7x : 7.0 ~ 7.9
 - Oracle Linux Server-8.x : 8.0 ~ 8.4
 - SUSE Linux-11.x : 11.2 ~ 11.4
 - SUSE Linux-12.x : 12.0 ~ 12.5
 - SUSE Linux-15.x : 15.0 ~ 15.2
 - Ubuntu-14.04
 - Ubuntu-16.04
 - Ubuntu-18.04
 - Ubuntu-20.04

- Linux on IBM Z :
 - Red Hat Enterprise Linux-7.x : 7.3 ~ 7.9
 - Red Hat Enterprise Linux-8.x : 8.2 ~ 8.4
 - SUSE Linux-11.x : 11.4
 - SUSE Linux-12.x : 12.4 ~ 12.5
 - SUSE Linux-15.x : 15.0 ~ 15.2

- Windows Server (64 ビット):
 - Windows Server 2008R2 Datacenter
 - Windows Server 2008R2 Enterprise
 - Windows Server 2008R2 Essentials
 - Windows Server 2008R2 Standard
 - Windows Server 2012 Datacenter
 - Windows Server 2012 Enterprise
 - Windows Server 2012 Essentials
 - Windows Server 2012 Standard
 - Windows Server 2012R2 Datacenter
 - Windows Server 2012R2 Enterprise
 - Windows Server 2012R2 Essentials
 - Windows Server 2012R2 Standard
 - Windows Server 2016 Standard

- Windows Server 2016 Essentials
- Windows Server 2016 Datacenter
- Windows Server 2019 Standard
- Windows Server 2019 Essentials
- Windows Server 2019 Datacenter
- Windows VDI デスクトップクライアント:
 - Microsoft Windows 8.1
 - Microsoft Windows 8.1 Pro
 - Microsoft Windows 8.1 Enterprise
 - Microsoft Windows 10
 - Microsoft Windows 10 Pro
 - Microsoft Windows 10 Enterprise
 - Microsoft Windows 10 Enterprise 2016 LTSB
- IBM AIX オペレーティングシステム :
 - AIX バージョン 7.1
 - AIX バージョン 7.2
- ポリシーを施行するためのコンテナホスト OS バージョン:
 - Red Hat Enterprise Linux リリース 7.1 ~ 7.7
 - CentOS リリース 7.1 ~ 7.7
 - Ubuntu-16.04

3.5.1.37 リリースでは、優れた可視性ユースケースについてのみ、次のオペレーティングシステムがサポートされています。

- Windows VDI デスクトップクライアント :
 - Microsoft Windows 7
 - Microsoft Windows 7 Pro
 - Microsoft Windows 7 Enterprise

3.5.1.37 リリースでは、ユニバーサル可視性エージェントの次のオペレーティング システムがサポートされています。

- Windows Server (詳細な可視性エージェントが使用できない 32 ビットおよび 64 ビット)
- AIX 6.1 (PPC)

3.5.1.37 リリースでは、次のオペレーティングシステムについては、いずれのソフトウェアエージェントでもサポートが終了しています。

- Red Hat Enterprise Linux リリース 5.x
- CentOS リリース 5.x
- AIX 5.3 (PPC)
- x86 (64 ビット) 上の Solaris 11
- Microsoft Windows 8

3.5.1.37 リリースでは、NX-OS および Cisco Application Centric Infrastructure (ACI) モードで、次の Cisco Nexus 9000 シリーズスイッチがサポートされています。

表 4 NX-OS および ACI モードでサポートされている Cisco Nexus 9000 シリーズ スイッチ

製品ライン	プラットフォーム	ソフトウェア リリースの最小要件
Cisco Nexus 9300 プラットフォーム スイッチ (NX-OS モード)	Cisco Nexus 93180YC-EX, 93108TC-EX, および 93180LC-EX	Cisco NX-OS リリース 9.2.1 以降
	Cisco Nexus 93180YC-FX, 93108TC-FX, および 9348GC-FXP	Cisco NX-OS リリース 9.2.1 以降
	Cisco Nexus 9336C-FX2	Cisco NX-OS リリース 9.2.1 以降
Cisco Nexus 9300 プラットフォーム スイッチ (Cisco ACI モード)	Cisco Nexus 93180YC-EX, 93108TC-EX, および 93180LC-EX	Cisco ACI リリース 3.1(1i) 以降
	Cisco Nexus 93180YC-FX, 93108TC-FX	Cisco ACI リリース 3.1(1i) 以降
	Cisco Nexus 9348GC-FXP	Cisco ACI リリース 3.1(1i) 以降
	Cisco Nexus 9336C-FX2	Cisco ACI リリース 3.2 以降
	N9K X9736C-FX ラインカードのみを搭載した Cisco Nexux 9500 シリーズスイッチ	Cisco ACI リリース 3.1(1i) 以降

使用上のガイドライン

- Cisco Tetration ソフトウェアのメジャーリリース 3.5.1.17 のリリースノート
(https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/security/workload_security/tetration-analytics/sw/release-notes/cta_rn_3_5_1_17.html) を参照してください。

検証済みスケーラビリティの制限値

次の表に、Cisco Tetration (39-RU) 、Cisco Tetration-M (8-RU) 、および Cisco Tetration-V の拡張性の制限を示します。

表 5 Cisco Tetration (39-RU) のスケーラビリティの制限

設定可能なオプション	規模
ワークロードの数	最大 25,000 (VM またはベアメタル)
1 秒あたりのフロー機能	最大 200 万
ハードウェア エージェント対応 Cisco Nexus 9000 シリーズ スイッチ の数	最大 100

注:サポートされているスケールは、最初に制限に達したパラメータに常に基づいています。

表 6 Cisco Tetration-M (8 RU) のスケーラビリティの制限

設定可能なオプション	規模
ワークロードの数	最大 5,000 (VM またはベアメタル)
1 秒あたりのフロー機能	最大 500,000 台
ハードウェア エージェント対応 Cisco Nexus 9000 シリーズ スイッチ の数	最大 100

注:サポートされているスケールは、最初に制限に達したパラメータに常に基づいています。

表 7 Cisco Tetration Virtual (VMware ESXi) の拡張性の制限

設定可能なオプション	規模
ワークロードの数	最大 1000 (VM またはベアメタル)
1 秒あたりのフロー機能	最大 7 万
ハードウェア エージェント対応 Cisco Nexus 9000 シリーズ スイッチ の数	サポート対象外

注:サポートされているスケールは、最初に制限に達したパラメータに常に基づいています。

関連資料

Cisco Tetration Analytics のマニュアルには、次の web サイトからアクセスできます。

Cisco Tetration プラットフォーム データシート : <http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/data-center-analytics/tetration-analytics/datasheet-c78-737256.html>

一般的なドキュメント : <https://www.cisco.com/c/en/us/support/security/tetration/tsd-products-support-series-home.html>

このマニュアルには、インストール情報とリリースノートが含まれています。

表 8 インストール マニュアル

ドキュメント	説明
<i>Cisco Tetration</i> クラスターハードウェア 導入ガイド	Cisco Tetration 39-RU) プラットフォームと Cisco Tetration (8 RU) のシングルおよびデュアルラックインストールの物理的な構成、設置場所の準備、およびケーブル配線について説明します。 ドキュメントリンク : https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/security/workload_security/tetration-analytics/hw/m5_installation_guide/Cisco-Tetration-M5-Cluster-Hardware-Deployment-Guide.html

<p><i>Cisco Tetration</i> 仮想アプライアンス導入ガイド</p>	<p>Tetration 仮想アプライアンスの展開について説明します。</p> <p>ドキュメントリンク： https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/security/workload_security/tetration-analytics/sw/install/b_Tetration_Analytics_Virtual_Appliance_Deployment_Guide.html</p>
<p><i>Cisco Tetration</i> アップグレードガイド</p>	<p>ドキュメント リンク： https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/security/workload_security/tetration-analytics/sw/install/b_Tetration_Analytics_Upgrade_Guide.html</p> <p>注：ベストプラクティスとして、メジャーバージョンアップグレードを実行する前に、クラスタにパッチを適用して使用可能な最新のパッチバージョンにすることを常に推奨します。</p>
<p>最新の脅威データソース</p>	<p>https://updates.tetrationcloud.com/ [英語]</p>

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。

リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: www.cisco.com/go/trademarks. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)
Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

© 2022 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。